

## ★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 松原行宏 副委員長 中村勝一

幹事 鷹岡 亮・東本崇仁 幹事補佐 立岩佑一郎・中山祐貴

日時 12月10日(土) 10:30~17:05

会場 近畿大学東大阪キャンパス 17号館 103教室 (東大阪市小若江3-4-1. 近鉄大阪線:長瀬駅から徒歩約10分, 近鉄奈良線:八戸ノ里駅から直通バス5分. <http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/campus-guide/access.html> 越智洋司)

議題 身体知・スキル教育/一般

1. 実画像を用いた仮想環境における避難経路探索に関する検討 ○谷口昂平・岡本 勝・松原行宏 (広島市大)
2. タブレットPCを用いた滑車の仮想実験環境における比較実験を考慮したインタフェースの提案  
○國村圭太・岡本 勝・松原行宏 (広島市大)
3. 機械学習を用いたギター演奏における押弦指の推定手法の検討  
○柏木喜貴・越智洋司・井口信和 (近畿大)
4. 運動調節機能客観評価による小学生発達状況  
○青木恭太 (宇都宮大)・福田宣男 (鹿沼北小学校)・堀田尚紀 (宇都宮大)

午後 (13:20~)

5. 音声検出を併用した顔映像による発話検出—日本語文提示システムにおける読書行動把握のための部分システム—  
○田代修一・青木 崇・青木恭太・原田浩司 (宇都宮大)
6. 読み誤りや雑音を含む読み上げ音声からの読位置検出—日本語文提示システムにおける読書行動把握—  
○青木 崇・田代修一・青木恭太・原田浩司 (宇都宮大)
7. Javaプログラミング学習支援システム JPLAS の課題提示及びオフライン学習機能の実装  
○佐々木 伸・船曳信生・栗林 稔・石原信也 (岡山大)
8. Javaプログラミング教育支援システム JPLAS のコード作成問題のオフライン解答機能  
○王 穎キン・船曳信生・栗林 稔・石原信也 (岡山大)
9. イロレーティングを用いた授業評価の試み 加納豊之・○角田雅照 (近畿大)
10. 聴覚特別支援学校で活用できる情報モラル教育用デジタルコンテンツ—高等部専攻科生を対象とした手話動画とスライドによる e-Learning 教材— 内野智仁 (筑波大附属聴覚特別支援学校)
11. 一階述語論理を用いた知的財産法学習支援システムの試作 ○石井隆稔・赤倉貴子 (東京理科大)
12. 工学系学部における知的財産教育の現状と学習支援システム開発の展開  
○赤倉貴子・石井隆稔 (東京理科大)・加藤浩一郎 (金沢工大)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2017年1月28日(土) 国立特別支援教育総研〔締切済〕テーマ:特別支援教育・福祉支援/一般

3月10日(金) 新居浜高専〔1月13日(金)〕テーマ:STEM教育/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鷹岡 亮 (山口大)

TEL [083] 933-5460

E-mail: [ryo@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:ryo@yamaguchi-u.ac.jp)

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には,自動的に発表キャンセルとなります. 原稿がない発表は原則認めていませんので御注意下さい.

◎本研究会の取り組みなど,詳細は教育工学研究会ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/iss/et/>